

国土審議会土地政策分科会企画部会における審議について

土地・建設産業局

1. 審議の経緯について

新たな国土形成計画や社会資本整備重点計画が閣議決定され、「コンパクト＋ネットワーク」や「ストック効果の最大化」といった新たな方針が打ち出されたことなどを踏まえ、昨年 12 月より土地政策分科会企画部会において人口減少下での土地需要に対応しつつ、経済成長を支え、各地域で豊かさを実感できるような政策の方向性と具体策について議論を開始。本年 6 月を目途にとりまとめの予定

2. 企画部会委員について

別紙 1 のとおり

3. 審議経過について

- | | | |
|-------------------|-------------|--|
| 平成 27 年 12 月 17 日 | 第 23 回 企画部会 | ・ 検討趣旨及び主な論点
・ 土地利用を巡る状況
・ 今後の進め方 |
| 平成 28 年 1 月 28 日 | 第 24 回 企画部会 | ・ 低未利用ストックの活用に関するヒアリング
・ 今後の土地政策の基本的方向性 |
| 平成 28 年 2 月 23 日 | 第 25 回 企画部会 | ・ ビックデータ、プロフェッショナルの活用等に関するヒアリング等 |
| 平成 28 年 3 月 24 日 | 第 26 回 企画部会 | ・ 社会資本のストック効果を最大化する土地利用に関するヒアリング等 |